

霧中の船舶衝突に注意しましょう

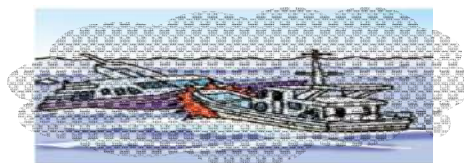
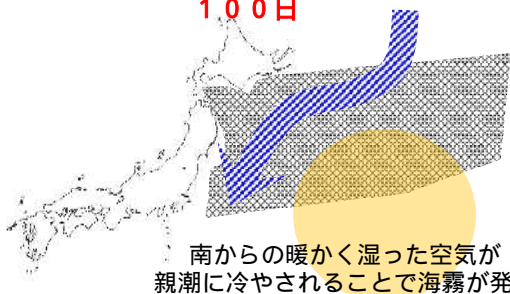
北海道太平洋側の霧は、毎年6月から8月にかけて発生し、特に北海道の釧路では**年間100日程度霧が発生**しています。

霧による視界制限状態においてはレーダーによる見張りが欠かせません。しかしながら、船舶同士の衝突海難では、**あらかじめ相手船をレーダーで認めていたのに衝突した**ケースが少なくありません。

これは、レーダーで相手船を最初に認めた時に、相手が避けるだろうと臆断をして、動静監視や回避動作を行わず、接近に気付いた時には手遅れだった場合が多いためです。

釧路での年間霧発生日数

南よりの風は霧になりやすい
100日



衝突回避のポイント

- 相手船を発見した時点で動静監視を継続する
- 早めの回避動作で接近を避ける
- 霧中信号を鳴らして相手船に知らせる



～ 情報収集にMICSが便利です～

MICSでは各地点の

- ・風向、風速などの気象情報
- ・潮汐、日出没時間
- ・警報、注意報
- ・海の安全情報

など、釣りなどマリンレジャーに出かけるときに役立つ情報が入手できます。

MICSは、インターネットの他、スマートフォン、携帯電話のサイトからも閲覧でき、外出先からでも確認できます。

万が一の時のために「自己救命策3つの基本」

ライフジャケット
の常時着用



携帯電話など
の連絡手段の
確保



救助要請
は118番

海のもしもは!
118



お問い合わせ

第一管区海上保安本部交通部

電話 0134-27-0118 (内線2641, 2643)

海難隻数及び海難による死者・
行方不明者数(速報値)

5月	7隻、0人
平成30年累計	34隻、2人